

あさひはのぼる

～旭高校 校長室通信～

特別2号

平成27年12月1日

校長 古谷康司

特別2号は、学校行事などの特色を紹介します

旭高校の行事

学校行事その1

修学旅行・社会見学では、ねらいを定め、生徒の主体性を引き出しています。

ここ何年かの修学旅行は沖縄で、平和学習や自然・文化を学ぶ体験学習を中心に行っています。事前学習での壁新聞作成や、いろいろな授業を通して沖縄のを知り、現地での体験で実感する。仲間との楽しい思い出とともに、大切な記憶となります。

社会見学はクラスの団結、企画力や自主性の育成など、ねらいを明確にして実施しています。

学校行事その2

都筑祭（文化祭）は、団結力が身につきます。

高校生活最後の大きな行事にける3年生のクラス発表のダンスが盛り上がります。3年生のパワーは迫力があり、次は自分たちと思いつつ後輩が熱い声援を送っています。

2年生が修学旅行先でのクラスダンスを通してまとまりを強くしているなど、今、旭高校はダンスが盛んです。初めは苦手な人でも、みんなが丁寧に教えてくれるので、本番では自然な動きで、いい笑顔が見られます。ダンス部は、地域からの出演依頼が多い部です。

学校行事その3

体育的行事（体育大会、水泳大会、マラソン大会、駅伝（有志参加））

体育大会はクラス対抗なので、応援が盛り上がり団結につながっています。

マラソン大会は体育の授業前でのランニングの効果もあり、無理なく走り切っています。

水泳大会はビート板競争もあり、泳げない人でも楽しく参加しています。

運動が苦手だった人も、体育の授業前の体力づくりを継続することで知らず知らずのうちに体力が養成され、スポーツを通して仲間とつながる楽しさを味わっています。

学校行事その4

文化行事（芸術鑑賞）、講演会（人権教室、薬物乱用防止教室、携帯電話教室）

3年間でいろいろな分野の芸術を鑑賞できるように計画しています。鑑賞態度は良く（見るとき聞くときは静かだけど、素晴らしい芸には大いに盛り上がり、感動の場面では涙も・・・）、出演者から感謝されています。

学校が安全で安心していただける場所となるよう、また高校生として巻き込まれやすい事件から回避できるよう、専門家の話を聞けるようにしています。いじめはなくさなければいけません。自分のいのちはもちろん、他人を尊重する心を大切に、危険から回避できる旭高校生になってほしいからです。

旭高校の特色

ボランティアその1

繋がること、継続することが
大切と学んできました

東日本大震災復興に継続して取り組んでいます。

サッカー部が気仙沼市を訪問し、少年サッカークラブとの交流を通して、きずなを強めています。あわせて復興支援活動として除草や土砂の片付けなどを行いました。

文化面でも復興支援をしています。

旭高校で使用しない図書のリストを「キズナブック」という団体を通して現地の小中学校に、必要とされた図書を贈りました。文化祭での利益を社会還元として、「キズナブック」に図書の送料等に役立ててほしいと寄付するとともに、地域の小中学校にもこの活動を紹介し、地域での取り組みになるように進めています。

ボランティアその2

地域との交流を大切にし、地域から愛される活動に成長しています。

ケアプラザのお祭りの運営協力や、地域防災での避難所訓練では、各部屋のリーダーになるなど高校生の力を発揮し、お年寄りから大きな期待を持たれています。

地域が連携して行っている「学習クラブ」で、小学生・中学生がわからないところを教えたり、一緒に考えたりする学習支援をしています。

お兄さんお姉さんだと聞きやすいそうです

ボランティアその3

旭警察署と連携し、防犯活動に努めています。

旭区内の小中学校に、旭高校生による劇を通して「万引き防止」のための活動をしています。また、敬老の日には、お祝い集まっていたいただいたお年寄りに、「振込詐欺」に気を付けてくださいという劇も行いました。本物の警察官の制服をお借りしていることもあり、演じる側も見る側も、みんな真剣です。

地域貢献

部活動が盛んなのが特色ですが、
このような活動も行っています

部活動を通して、値域との交流を大切にしています。

○バスケットボール部とサッカー部が中学生チームを旭高校に招待し、「旭カップ」という大会を開催し、その運営を生徒が行っています。

○サッカー部が少年サッカーチームを招き、「旭区サッカー教室」という高校生による指導教室を行っています。運営はすべて高校生です。

○様々な部が交代で、三ツ境養護学校の生徒さんと、「ビリーブ」という、各部の特色を生かした交流をしています。

○ダンス部が地域にあるケアプラザや三ツ境養護学校のお祭りにダンスを披露しています。ケアプラザでは、春休みに「旭高校ダンス部と踊ろう」という企画も行われています。

○吹奏楽部が地域の特別養護老人ホームなどに演奏訪問をしています。毎年の演奏会を楽しみにしてくれるお年寄りがいます。